

令和5年度 常葉大学教職大学院 第2回連携協力協議会

◆ 日 時 令和6年2月16日(金) 13:30~16:30

◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス A棟3階A301教室 他

次 第

進行(秋山)

1 【全体会】 13:30~13:45 A301教室

(1) あいさつ 久米 昭洋 研究科長

(2) 本日の日程・会場等について

(3) 課題研究成果報告会について (院生代表)

2 【課題研究成果報告会】 13:45~14:40 A棟3階

— 休憩及び移動 — (14:40~14:50)

3 【講演会】 14:50~15:50 A301教室

・演題 「DXで今後、教育がどう変わっていくか」

・講師 文部科学省 総合教育政策局 主任教育企画調整官 教育DX推進室長

藤原 志保 氏

— 移動 — (15:50~15:55)

4 【グループ別協議】 15:55~16:30

・行政、協力施設 < A309 教室 >

・令和5年度ARI(学部卒院生)の連携協力校 < A302 教室 >

・令和5年度ARII・III(学部卒院生)の連携協力校 < A308 教室 >

・令和5・6年度現職教員原籍校 < A301 教室 >

・外国人児童教育観察実習校 < A303 教室 >

— 閉会(グループごと) — (16:30)

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
<p>学部卒院生が学校にとって大きな戦力になった。例えば、運動会の際には、準備から片付けまで関わってもらうことができ、大変助かった。</p>	
<p>A RⅢで現職教育院生に課された課題としてランドデザインの作成があったが、ランドデザインを作るのは、やはり校長の仕事だと思う。</p>	<p>おっしゃる通りである。ただ、ここでは学校運営に関わる資質・能力を養うための演習として取り組ませていただいている。作成するランドデザインは、あくまでも仮想のもので、校長先生の作るランドデザインとは別物であることをご理解いただきたい。</p>
<p>本校は本校と分校とに分かれているが、校長は本校にいて、現職教員院生は分校に配置されていた。本人への指示や対応等は、主に副校長がやらせていただいた。</p>	
<p>このような機会をいただけたことは、現職教員院生本人にとって、とても価値あることだったと思う。加えて、学校にとっても本人から学ぶことが多く、有り難いことだったと感じている。</p>	